

## (竜王西小) 学校 学校関係者評価書

平成31年 2月13日(水)

(竜王西小学校) 学校関係者評価委員会作成

### 第1回 学校関係者評価委員会

実施日：平成31年 2月 4日(月) 午後 3時～

会場：竜王西小学校会議室

参加者：(学校関係者評価委員)

学校評議員 高相治夫 植松章子 伊藤浩 功刀妙子

保護者代表 佐藤亘 佐野和美 雨宮美和

(学校側)

校長 輿水政仁 教頭 丹沢貴浩 教務主任 千野広一

#### I 学校側から提案された内容

- ・教職員自己評価結果と考察
- ・児童アンケート結果と考察
- ・保護者アンケート結果と考察

#### II 協議された主な内容

- ・学習指導，生活指導について(教職員の意識)
- ・危機管理について(主体的な取組)
- ・学校，家庭，地域の連携について(学校・家庭・地域の関わり)
- ・道徳教育について(家庭の役割)
- ・朝食について(家庭生活)
- ・あいさつについて(生活習慣)
- ・読書，自主学習について(家庭学習)
- ・PTA活動について(保護者の意識)

## <学校関係者評価書>

#### I 全体評価

- 教職員自己アンケートから謙虚に自己を見つめ，まじめに一生懸命に教育活動を行っている。もっと，自分自身に自信をもってもよい。
- 児童アンケート・保護者アンケートから肯定的な回答が多く，多くの児童は楽しく充実した学校生活を送っている。「家庭学習・読書時間」は，まだまだよい傾向とは言えない。重点課題として取り組む必要がある。また，少数回答ではあるが「相談できる友だち」「睡眠時間」「朝食」は，継続した指導が必要である。

#### II 特徴

- 不登校児童の割合は，0%である。日頃からのきめ細かな指導や保護者との連携がうまく機能した結果だと評価できる。
- 「あいさつ」は，児童会であいさつ運動に取り組み，よくあいさつができる児童が育っているが，地域の人とのあいさつに課題がある。
- 「きまりや約束を守るように指導している」と「先生はよく勉強を教えてくれる」の「Aとてもそう思う」の回答が，教職員と保護者の結果に大きな開きがある。今後は，教職員の指導の様子を，保護者へもっと伝えていくことで，信頼関係を築いていきたい。

## 今後の課題として意識されたいこと

### ○学習指導，生活指導について（教職員の意識）

- ・先生方は，遠慮して自分自身に対しては低い評価をしている。もっと自信をもって良い。
- ・先生方一人一人が，主体的に活動出来るように，環境を整える必要がある。
- ・子ども達は，伸び伸び成長している。

校内研究会の充実と教職員の考えや活動がよりわかりやすく保護者や児童へ伝わる工夫をしていく。

### ○危機管理について（主体的な取組）

- ・先生や子ども達が，その場に応じた適切な対応ができ，それぞれが主体的に行動できるようにしたい。そのためには，日頃から話題にして，「こんな時はどうする？」「どう思う？」と言った話をするのが大切になる。
- ・そういった日頃からの雑談が大切。知識も大切。訓練も大切。年長者からの経験を伝えていくことも大切。

日頃から危機意識をしっかりと持ち，形式的なものではなく機能的で実践的なものにしていく。

### ○学校，家庭，地域の連携について（学校・家庭・地域の関わり）

- ・家庭の中は見えない。わかっても伝えづらい。
- ・近所，保護者同士での情報交換が大切。地域で見守る。お節介のおじさんおばさんになるのが最近難しい。冷ややかな目で見られる。お節介を良しとしない雰囲気がある。
- ・先生にまかせっぱなしな保護者もいる。

学校，家庭，地域が密接な関係を保ち，地域力の向上を図りたい。それぞれの立場で考えていきたい。

### ○道徳教育について（家庭の役割）

- ・親としての自覚を持たせたい方もいる。人として守るべききまりは，基本的に家庭でする意識が必要である。
- ・道徳の教科化で期待している。

家庭でも道徳的なことを指導する意識を向上させたい。そのために何が出来るかを考えていきたい。

### ○朝食について（家庭生活）

- ・最近，毎回課題としてあがっている。「なぜそうなるのか」もっと原因を掘り下げて対策を立てる必要がある。

### ○あいさつについて（生活習慣）

- ・よく挨拶をしてくれる。しかし，全くあいさつをしない子どももいる。大人もあいさつをしない人もいる。挨拶ができないと社会では評価されない。子どものうちから，あいさつができるようにしたい。

学校でのあいさつの取組は工夫されている。取組の継続をしてほしい。

### ○読書，自主学習について（家庭学習）

- ・「家庭学習記録シート」を月の1日～8日に取り組んでいるが，その期間を終了するとやらなくなる。これをきっかけにその期間以外もできるように，家庭でもやっていきたい。

### ○PTA活動について（保護者の意識）

- ・PTA役員が中心になって，もっと学校の様子やここででた話題を，総会などで伝えていくことが大切である。

関心を持つことが大事である。今後も，様々な資料やデータを発信して，保護者の学校への意識を高めたい。

※特記事項 特になし

記載責任者（竜王西小学校 学校関係者評価委員） 氏名： 佐藤 亘 印